今年もやります！
今日からはじめる事例検討
In　福島

昨年の埼玉大会プレ企画で大好評（？）だった参加型事例検討を今年はフリースペースで開催します!!

精神保健福祉士の働く場が医療から地域へ広がっている現在、地域でクライアントを支援するためには、「組織横断的・多職種参加型の生活モデル事例検討会」の技術が必要です。しかし、それらの技術を学ぶ機会が少なく、現場で不全感を抱える経験はありませんか？

参加型事例検討会を通して、事例検討の方法を学ぶと同時にその面白さ、楽しさを一緒に体験しませんか？

一人一人の精神保健福祉士が実践によって培った実践知と経験知を持ち合い、刺激しあうことで精神保健福祉士としてのスキルアップを目指しましょう!

会議において“発言すること”の重要性を感じた。

口を開いた分だけ支援の形があるし、本人の可能性を広げられると改めて感じた。

本人の想いを大切にするということを改めて強く感じた。他職種、他機関が集まるときはPSWとしての視点をひるむことなく、主張していきたいと感じた

職場に帰ってケア会議を開くのが楽しみになりました。

昨年度の参加者の声

〇対象：経験年数１０年未満の情熱あふれる精神保健福祉士☆
〇日時：平成２７年６月２５日（木）１８：００～１９：３０
〇内容：参加型事例検討
〇場所：ビックパレット福島
〇定員：６０名
〇参加費：無料
〇申し込み方法：下記メールアドレスまで『氏名・ご所属・連絡先・経験年数』をお書きの上ご連絡ください。尚、何かご不明な点等ありましたらメールでご連絡ください。

＊申し込み先：zireikentou_fukushima@yahoo.co.jp

【企画者】
平野慎一朗（医療法人好生会　相談支援事業所はまかぜ）
宮越裕治（総合心療センターひなが／ささがわ通り心身クリニック）
山本綾子（三重県立こころの医療センター）